よく遊び　じっくり学び　正しく選ぶ　子

緑小だより　１１月号

令和８年１０月３０日（金）　茅ヶ崎市立緑が浜小学校

１０月１５日より後期がスタートしました。子どもたちには、「前期にできるようになったこと、達成できたことに自信をもち、後期も挑戦を続けてほしい。」という思いを込め、始業式に話をしました。いつも真剣に話を聞いてくれる子どもたちに、「頼もしい」と感じるとともに、大きな期待を抱きました。また、「読書の秋」ということで、本を2冊紹介しました。子どもたちが本に興味をもち、図書室に足を運び、本を開いてくれるきっかけになればと思っています。（紹介した本は、『このほんよんでくれ!』『考える練習をしよう』の２冊です。）

後期も、教職員一丸となって、緑が浜小学校の教育活動に取り組んでまいります。引き続き保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

皆様のご協力、子どもたちへの大きな拍手、ありがとうございました。

１０月２５日（日）、１日延期での運動会開催を迎えました。朝一番での予報を見て、「午前中はいけそうだ。」という思いで教職員は準備を進め、子どもたちもワクワクした表情で登校していました。時間通りに集合し、開会式での日差しにほっとしたのもつかの間でした。風が強く、雲の色がどんどんと重くなり、ポツリ、ポツリと雨が降り出し、途中ではありましたが一時教室に戻る対応を取らせていただきました。再開に向け、パパボラをはじめとする保護者、地域の方のご協力に、厚く御礼申し上げます。１１時からの再開は、皆さんのお力があったからこそと感じております。

再開までの待ち時間、子どもたちにも様々なドラマがあったようです。学年で円陣を組み、自分たちで運動会への気持ちを高め合い、運動会への思いを語りあう高学年。演技の練習を自主的に行う姿も見られたようです。再開への準備をしている大人の姿を見て「がんばれ」「ありがとうございます」と声をかけてもくれました。子どもたちのこの思いが、演技にも表れ、見ていた全ての方に、大きな感動を与えてくれました。緑が浜小学校の運動会を、みんながつながり、つくりあげることができた最高の運動会に子どもたちが仕上げてくれました。

まだ、実施できていない競技は、「是非子どもたちの頑張る姿を見てもらいたい。」という思いもあり、１１月１４日（土）土曜参観日に、実施することを教職員と決定いたしました。再び子どもたちの活躍する姿をご覧いただくとともに、声援、拍手をお願いいたします。

おうちで話されたお子様の思い、学校にお伝えください。

１１月を迎えます。学校生活の１年間の中で、１１月は、子どもたち同士のトラブルが多くなってくる時期です。学校でのトラブルに関して、学校は次のように対応し解決に向け子どもたちと一緒に取り組みます。

① トラブルに関わっている子どもたち一人一人から、状況や思いを丁寧に聞き取ります。
② 子どもたちからの聞き取りを担任、児童指導担当、管理職と共有し、指導に関して協議します。
③ 解決に向け話し合いを設け、直接話すことが難しい場合は、子どもたちの思いをそれぞれに伝えます。
④ その後の子どもたちの関係を見守って、安心に過ごせる環境づくりをしていきます。

途中ご家庭へご報告いたします。お子様が、自分の思いをご家庭で話すことも多いため、お子様からの話の中で心配な内容がありましたら、学校へお伝えください。学校でのトラブルに関しては、まずは、学校でしっかり受け止めていきたいと考えています。子どもたち一人一人の人権を尊重し、指導していく所存でございます。学校とご家庭が連携し子どもたちを支え見守っていく環境づくりにご協力お願いいたします。